

「この訓練は厚生労働大臣認定の
公的職業訓練です」

訓練番号 5-02-38-002-05-0055

求職者支援訓練 実践コース

「ありがとう」と言われる仕事を目指してみませんか？

介護職員初任者研修科

受講生募集中

★受講説明会開催★

「特定求職者に限る」

令和3年1月27日(水)

10:00~11:00

松山市三番町5丁目9-2 西町ビル2F

お問い合わせTEL089-933-5824



ハローワーク
— 息がば学べ —

訓練目標 介護の基本知識と基本技術、介護職の職業倫理やレクリエーション・コミュニケーションの実践技術、同行援護の制度や同行援護従業者の業務、視覚障害者について理解を習得し、介護に従事できる。

修了後に取得できる資格 介護職員初任者研修修了・同行援護従業者養成研修(一般・応用課程)修了

募集期間

令和3年1月5日(火)~令和3年2月8日(月)

・事前にハローワークでの職業相談や受講手続きが必要となりますので、なるべく早めにご相談ください。

訓練期間
訓練時間

令和3年3月4日(木)~令和3年6月3日(木)

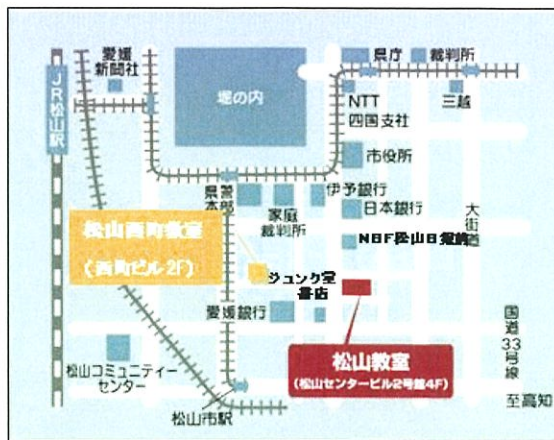
(3ヵ月コース) 9:40~16:20 土・日・祝日は原則休講

選考日時	令和3年2月15日(月)午前10時~	選考方法	面接・筆記試験※筆記用具をご持参ください。
選考結果 通知日	令和3年2月18日(木)発送(郵送)	選考会場	株式会社ニチイ学館 松山支店 〒790-0003 松山市三番町4-4-6 松山センタービル2号館 4F

定員	15名 ※応募者が7名以下の場合には中止になる事があります。
訓練 対象者	特定求職者 ※詳しくは所轄のハローワークにお問い合わせください。
自己 負担額	テキスト代 15,872円(税込)、実習・見学先への交通費(実費:松山市 合計3日間)、健康診断費用3,600円(税込)、交通機関利用演習交通費400円 ※法定講習の科目を欠席した場合、1時間あたり2,200円の補講料が必要となります。
職業訓練 受講 給付金	特定求職者の方が、ハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練を受講し、一定の支給要件を満たす場合、職業訓練受講給付金(職業訓練受講手当と通所手当・寄宿手当)が支給されます。 ※詳しくは所轄のハローワークにお問い合わせください。
申込方法	所轄のハローワークでご相談の上、受講申込書を提出。 松山センタービル2号館6F事務所までお越しください。 ※応募に伴う書類は返却いたしません。
駐車場	無(近隣の有料駐車場を利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。(伊予鉄「松山市駅」より徒歩5分。)

実施機関:株式会社ニチイ学館
実施施設:株式会社ニチイ学館 松山支店
所在地:〒790-0003松山市三番町5-9-2
西町ビル2F

089-933-5824(担当:白石・伊藤)
受付時間:平日9:00~17:15



●新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます●マスク着用の周知徹底、出入り口に消毒液の設置、教卓と最前列座席にアクリル板の設置、常時換気、手洗いの推奨等



ハロートレーニング
— 急がば学べ —

訓練科名	介護職員初任者研修科	就職先の職務 (仕事の内容)	訪問介護員、施設介護員	
訓練期間	令和3年3月4日(木) ~ 令和3年6月3日(木)			
訓練時間	9:40~16:20 (昼休み12:30~13:30)			
訓練の内容	科	科目	科目の内容	訓練時間
	学	就職支援	履歴書・職務経歴書の作成方法、面接指導・ロールプレイング	17 時間
		安全衛生	介護職における健康管理	2 時間
		職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	7 時間
		介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護	11 時間
		介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	7 時間
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者自立支援制度およびその他制度	12 時間
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	9 時間
		老化の理解	高齢化に伴うこととからだの変化と日常、高齢者と健康	8 時間
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うこととからだの変化と日常生活、家族への支援	9 時間
		障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識、家族の心理、かかわり支援の理解	4 時間
		こととからだのしくみと生活支援技術(基本知識)	介護の基本的な考え方、介護に関することとからだのしくみの基礎的理解、介護に関することとからだのしくみの基礎的理解、技術演習の留意点	12 時間
		振り返り(知識)	振り返り、就業への備えと研修終了後における継続的な研修	3 時間
		修了試験	課程全体の知識習得度に関する修了評価および解答解説	3 時間
	実技	同行援護従業者養成研修(一般課程・知識)	視覚障害者(児)福祉の制度とサービス、同行援護の制度と従業者の業務、障害・疾病の理解①、障害者(児)の心理①、情報支援と情報提供、代筆・代読の基礎知識、同行援護の基礎知識	27 時間
		同行援護従業者養成研修(応用課程・知識)	障害・疾病の理解②、障害者(児)の心理②	9 時間
		こととからだのしくみと生活支援技術(生活支援技術)	生活と家事、快適な居住環境と介護、こととからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠)、終末期介護	90 時間
		こととからだのしくみと生活支援技術(生活支援技術演習)	介護課程の基礎的理解、総合生活支援技術演習	18 時間
		レクリエーション演習	レクリエーションの必要性と方法	6 時間
		コミュニケーション演習	高齢者とのコミュニケーション演習、コミュニケーションツールの作成	12 時間
振り返り(演習)		介護模擬演習	3 時間	
職場体験等	同行援護従業者養成研修(一般課程・演習)	基本技能、場面別応用技能	9 時間	
	同行援護従業者養成研修(応用課程・演習)	場面別基本技能、交通機関の利用、場面別応用技能	18 時間	
	職場見学 職場体験 職業人講話	介護施設・介護事業所の見学(1日) 介護施設・介護事業所での体験(2日) 介護従事者より、介護現場の状況についての講話	18 時間	

訓練時間総合計 314 時間 (学科 140 時間 実技 156 時間 職場体験等 18 時間)